

(1) 五月二十日午後一時三十分工場事務所ニ於テ工場主福山外
 二名ハ従業員代表白鳥外四名ト會見製本部整理内題ニ関シ
 折衝セシカ進展セズ再會ヲ約シテ別ル
 (2) 六月九日午前十一時ヨリ工場事務所ニ於テ例ノ如ク會見後
 従業員側ハ供託通知書二十通ヲ返戻シ強硬ナル意見ヲ主張シ
 タルカ結局進展セズ
 (3) 六月十三日製本部従業員代表野口外數名ハ工場主側ト會見
 シシカ結局押向答ニ終ル
 急務事故
 六月三日午後八時三十分小石川河口台町所在工場主宅福山方
 兩戸屋根ニ對シ投石セルモノアリ
 小(中)區報候也

6.7.1
 2682

勞務部 第六二七號
 昭和六年六月三十日

警視總監 高橋 守雄

内務大臣 安達 謙藏 殿
 社会 局長 官 殿

福山印刷製本工場労働
 争議ニ関スル件

要旨……交渉交渉ニ及フニ進展セズ。従業員側ハ交渉代表前田ヲ忌避シ
 概布、進歩ヲ求メ。模範(一)回(未決)面会ヲ要シ各(一)回(各一名代表)
 等ヲ行フ。解決、現未決シ。

標記争議前報(六月十七日勞務部第六二九一號)後ノ状況左記ノ通
 記